

城北中学校の設定した「資質・能力」に係るルーブリック表 [平成 29 年度版]

資質・能力	特に身に付けたい力	グレート★★★	グッド★★	オッケー★
知識・技能	学習したことを自ら語れる力 (知の構造化)	自分の考えをまとめる際に、今まで学習した言葉やスキル(技法)を様々な場面で効果的に使うことができます。	新しく学習した言葉やスキル(技法)について、自分の言葉で説明することができます。	新しく学習した言葉やスキル(技法)を理解しています。
思考力・ 判断力・ 表現力	根拠をもとに、正しい判断をする力 (論理的思考力)	正しい判断や結論を導くことができ、さらに「なぜそう判断したのか」の適切な理由や根拠を言うことができます。	正しい判断や結論を導くことができ、さらに「なぜそう判断したのか」の理由や根拠を言うことができます。	正しい状況判断や分析ができます。
	よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方を持つ力 (批判的思考力)	よりよい目標の達成のために、自分や他の人の考えや意見に対して、それが正しい判断であったか、他によりよい考えはないか等を集団で話し合うことができます。	自分の判断や考えに対して、思いこみがなかったか、間違いはなかったかを客観的に振り返ることができます。	ある事柄や他の人の意見に対して、思いこみがないか、おかしいところがないかという見方ができます。
	自分の考えを相手が納得できるよう分かりやすく伝える力(言語力)	自分の考えを、学習した用語や図、表、グラフを用いて、分かりやすく伝え、相手を納得させることができます。	自分の考えを、学習した用語や図、表、グラフを用いて、分かりやすく伝えることができます。	自分の考えを、学習した用語や図、表、グラフを用いて伝えることができます。
主体的に学ぶ力	自ら課題を見だし、解決しようとする力	日々の生活の中で、周囲に疑問や課題意識を持ち、それに対して自分に何かできることはないかを考え、自らの判断と責任で行動を起こそうとしています。	決められた以外のことについて、自らやるべきことを考え、判断し、取り組もうとしています。	決められたことを、自らの判断で、進んで取り組もうとしています。
他者とかわる力	他者と協力(協働:きょうどう)し、課題を解決しようとする力	一人では解決が難しい課題に対して、自ら積極的に他者と関わり、仲間とともによりよい解決方法を出し合い、解決に向けてともに取り組むことを大切にしています。	一人では解決が難しい課題に対して、仲間とともに様々な解決方法を出し合い、解決に向けてともに取り組むことを大切にしています。	今までの体験から、他の人と協力することで、できなかったことができるようになることに気づいています。
	他者とのかわりを通して、自らの考えを深めたり広げたりしようとする力	他の人の考えや意見を尊重しながらも、自らもきちんと主張し、お互いの意見や考えを深めたり広げたりしようとするを大切にしています。	集団内において、多数の考えや意見に賛同するだけでなく、少数の考えや意見も尊重することを大切にしています。	今までの体験から、自分の考えを、深めたり広げたりするために他者との関わりが大切であることに気づいています。
社会貢献力	よりよい地域社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力	地域や社会に対して疑問や課題意識を持ち、どうすれば地域や社会がより良くなるかを考え、自分ができることを考え、自らの責任で判断し、行動(実行)することができます。	普段から、地域や社会をよりよくするために、「こうしたい」とか「こうなっていほしい」と考えるようにしています。	自らの意志で、ボランティア活動等に参加し、地域や社会に役に立とうとしています。
自己形成力	前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力	日々の学習や部活動などにおいて、目標やその目標を達成するための計画を立てて、実際に行動し、その取り組みが周りからも評価されています。	日々の学習や部活動などにおいて、目標やその目標を達成するための計画を立てて、実際に行動できています。	日々の学習や部活動などにおいて、目標やその目標を達成するための計画を立てています。
	自信を持つ力	常に目的や目標を持ち、それを達成するために努力を怠らない強い心を持っています。	小さな成功体験の積み重ねが自らの自信につながると思います。	不安や失敗、恐れに対して負けない自分を形成するために、結果を恐れず何事にも前向きにチャレンジするようにしています。